

	実施事業	事業内容	実施状況	課題
1	公共交通軸の運行	鉄道・高速バスの現行サービスの維持	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策として注意喚起ポスター等を車内、駅舎内等の掲示協力 ・鉄道問題研究会等によるJR・名鉄への要望活動 ・名鉄と協議し、令和4年度協定書を1年間更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の連携を推進する。（情報連携の強化） ・鉄道利用に関する要望活動の継続する。
2	都市内基幹路線の運行	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきバスの再編見直し ・バス停の移設・廃止について ・Kバスのルート変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・再編案を見直しし、現行どおり運行 ・安全性確保を必要とされたバス停の移設・廃止の調整 ・かに木曾川左岸公園の開園（令和4年4月）により木曾川鳩吹山線のルートの変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画（現状分析、計画内容・再編規模）の見直しをする。
3	広域支援路線の運行	東鉄路線バス、YAOバスのサービス維持	<ul style="list-style-type: none"> ・八百津高校休校等による運休情報の調整及び周知 ・YAOバスの運行について担当者協議 ・路線バス（八百津線）の運行継続（令和3年4月改正（減便）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・YAOバスの利用状況を調査し運行改善を実施する。
4	地域支援路線の運行	東鉄路線バス、コミュニティバスのサービスの維持	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス（緑ヶ丘・帷子）に関する調整及び周知 ・コミュニティバスの利用案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス（帷子線）との連携（運賃割引等）を拡大する。 ・コミュニティバス乗り方講座等により利用方法の周知を拡大する。
5	交通結節点の整備	店舗や病院を活用したバス待ち環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停標識・ベンチ（可児市設置）の安全点検 ・降雪時の融雪剤散布 ・店舗・病院・薬局にバス時刻表・利用案内の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停の標識及びベンチの安全点検・融雪剤を継続する。 ・バス情報等の設置協力の拡大を計画する。
6	利用者目線によるわかりやすい情報の提供	総合公共交通マップ、路線図等の表示 バスロケーションシステム導入	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線図をバス停（中心循環線・Kバス）に掲示 ・バスロケーションシステムの情報収集及び予算計画策定 ・IP無線のさつきバス導入及び路線バスとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線図等の情報拡大を実施する。 ・バスロケーションシステムの導入検討（再検討）する。 ・さつきバスに関する問い合わせ先や運行情報提供を明確化する。
7	割引運賃や利用しやすい支払方法の導入	さつきバス一日乗車券の導入 キャッシュレス決済の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきバス一日乗車券（400円）の導入計画の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきバス一日乗車券の導入に合わせた利便性の拡大、利用案内の周知する。 ・キャッシュレス決済の検討継続
8	環境や利用者に配慮した車両導入	さつきバス車両更新の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・車両リース（5年）に満了の3台について車両の状況により継続利用 ・AEDの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両導入の検討継続（適正な車両検討）を検討する。 ・AEDの更新する。（利用方法について再確認をする）
9	バス情報の周知・広報	バス情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・広報かに・ケーブルテレビ可児・可児市公式ウェブサイトによる無料デー、自主返納者回数券プレゼント等を周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスに関する情報発信を継続する。（情報発信の拡大を検討する） ・市内事業者への車内広告、ステッカー広告の案内を実施する。（同時に通勤利用についてPRする）
10	地域住民による各種活動の実施	地域住民によるバス待ち環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会によるバス停ベンチの設置計画 ・自治会による電話で予約バス乗降場の設置計画 ・団地懇談会によるバス利用に関する検討会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域によるバス利用に関する取組みを支援する。
11	バス乗車機会の創出	バスの乗り方講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗り方講座等を開催 ・無料デー、運転免許自主返納者への回数券プレゼント ・可児警察署、多治見運転者講習センターに運転免許証返納者に回数券のプレゼント配布案内設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽学講座、公民館活動等の集まりにおけるバスの乗り方講座を実施する。 ・無料デー、運転免許証自主返納者回数券などの事業継続とPRの拡大を実施する。
12	関係機関との連携による公共交通利用促進	市内イベント時における利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・市内イベントの中止等により未実施 ・名鉄広見線の乗車、PRに子ども向け常設イベント（沿線謎解きゲーム「怪盗レッドからの挑戦状」）を実施し、公共交通利用案内を実施 ・長良川鉄道（駅舎）に可児市コミュニティバス案内設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内イベント等によるバス利用促進（案内）実施する。
13	市民等の輸送を担う人材の確保	運転手確保に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画課内にて運転手募集チラシを常設設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手募集チラシを常設設置を継続する。